

## 視察等報告書

三次市議会議長 様

報告者氏名 杉原 利明



下記のとおり、視察が終了したので報告します。

	会派代表者		経理責任者	
視 察 議 員	杉原利明			
期 間	平成 29 年 10 月 31 日 (火) ~平成 29 年 10 月 31 日 (火)			
視 察 先	福岡県北九州市 子育てふれあい交流プラザ「元気のもり」 AIM ビル 3 階 小倉北区浅野 3-8-1			
視 察 用 務	●子育てしやすいまち日本一の取り組みについてを学ぶ			
視察先対応者	施設管理者 神田、阿比留			
概要及び所見	<p>【概要】</p> <p>政令指定都市の中で、最も高齢化率の高い北九州市（29.6%）では、以前より子育て支援施策に積極的に取り組んでおり、NPO法人エガリテ大手前による次世代育成環境ランキングにて、現在、6年連続政令指定都市で子育てしやすい街ナンバーワンに選ばれている。そのような中、平成17年に開館した「子育てふれあい交流プラザ“元気のもり”」を中心とした子育て支援の概要説明、現地視察を行なった。利用延床面積 3,078㎡。</p> <p>【ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森のポッケの3倍はあろうかという遊び場のある‘木の広場’による子育て支援の役割</li> <li>・子育ての悩みや不安が解消されるよう学習の機会を提供する親育ち支援の役割</li> <li>・子育てを楽しく行うためのまちづくりや地域環境の整備を支援する地域子育て支援の役割の3つの機能を併せ持つ施設。一つの施設、一つのフロアに集約されているのがいい。フロアの中に、「子育て支援施設」ぴあちえーれが入居。悩み相談などを受ける。急な保育所などのお迎え委託などを仲介する「ほっと子育てふれあいセンター」も入居。毎週曜日ごとに開かれる定期イベントや特別イベントなど、豊富なメニューで利用者の満足感も高い。</li> </ul>			

## 視察等報告書

三次市議会議長 様

報告者氏名 杉原 利明



下記のとおり、視察が終了したので報告します。

	会派代表者		経理責任者	
視 察 議 員	杉原利明			
期 間	平成 29 年 10 月 31 日 (火) ~平成 29 年 10 月 31 日 (火)			
視 察 先	福岡県北九州市 北九州ウーマンワークカフェ AIMビル2階 小倉北区浅野 3-8-1			
視 察 用 務	●女性活躍施策についてを学ぶ			
視察先対応者	施設管理者 神田、阿比留			
概要及び所見	<p>【概要】平成27年4月より、女性の働くを応援するために、総務局の中へ女性の輝く社会推進室を新設。女性活躍推進課や男女共同参画推進課など、女性の活躍・社会進出に関する部所を集約した組織を構築。</p> <p>市役所内で自ら取り組んだ成果を発信しながら、市内企業への導入を助けるための支援施策を自ら検討、実践する。</p> <p>翌平成28年5月には、女性の就職支援、創業相談、キャリアアップ支援、子育てとの両立支援を目的に、全国でも珍しい国、県、市が同じフロアで働く「ウーマンワークカフェ北九州」をオープン。</p> <p>【ポイント】</p> <p>(国) 福岡労働局職業安定課、ハローワーク小倉 (県) 福岡県福祉労働部新雇用開発課、労働政策課 (市) 総務企画局女性活躍推進課、産業経済局雇用政策課</p> <p>の3者協議をまとめ、国、県、市が一体となり、女性の活躍推進をワンストップでトータルサポートする施設開設まで1年余りでこぎつけた実現力が凄い。</p> <p>異なる上司や異なる権限など、3者連携には調整の難しさも残るものの、できることからやるの精神で、まずは共通の利用者システムの導入や定例会議、勉強会などで、現場の情報共有を図っている。</p> <p>これにより、窓口相談者数40%増、新規利用者数50%増、就職決定者数20%増と実績を上げた。課題としては、利用者の伸びほど就職決定者が伸びていないことである。</p>			



## 視察等報告書

三次市議会議長 様

報告者氏名 杉原 利明



下記のとおり、視察が終了したので報告します。

	会派代表者		経理責任者	
視 察 議 員	杉原利明			
期 間	平成 29 年 10 月 31 日 (火) ~平成 29 年 10 月 31 日 (火)			
視 察 先	福岡県北九州市 北九州ウーマンワークカフェ AIMビル2階 小倉北区浅野 3-8-1			
視 察 用 務	●シニアハローワークの取り組みについてを学ぶ 【「中高年齢者就労支援の取組と成果」について】			
視察先対応者	産業経済局雇用政策課 舩田			
概要及び所見	<p>平成 28 年 8 月に、全国で初めてとなる 50 歳以上を対象とした就職支援施設「シニア・ハローワーク」を開設。国と市が同じフロアで働く。</p> <p>また、地元中小企業に不足する専門的知識等を有する人材を首都圏等にある市にゆかりのある大企業や出身者に求める「セカンドキャリア支援プロジェクト」を展開中。</p> <p>【ポイント】</p> <p>50 代からの就業相談窓口を設置 (全国初)、50 歳以上の求職者に特化した専門端末を設置 (全国初)、50 歳以上の求職者に対して再就職のガイダンスを実施。</p> <p>窓口件数 12% 増、新規申込件数 13% 増、紹介交付数 8% 増、就職決定数 31% 増と実績を上げた。福岡県内のハローワークで全ての項目で実績が伸びているのは、このみ。</p> <p>一方、「セカンドキャリア支援プロジェクト」は、UI ターンの希望者などの募集をかけているが、大企業等の人事制度等とマッチングが難しく、現在は市出身者 (県人会等) への募集が主の様子。平成 29 年 8 月末現在、企業との面談実績 26 件、市内への就職内定者 2 名の実績。</p>			